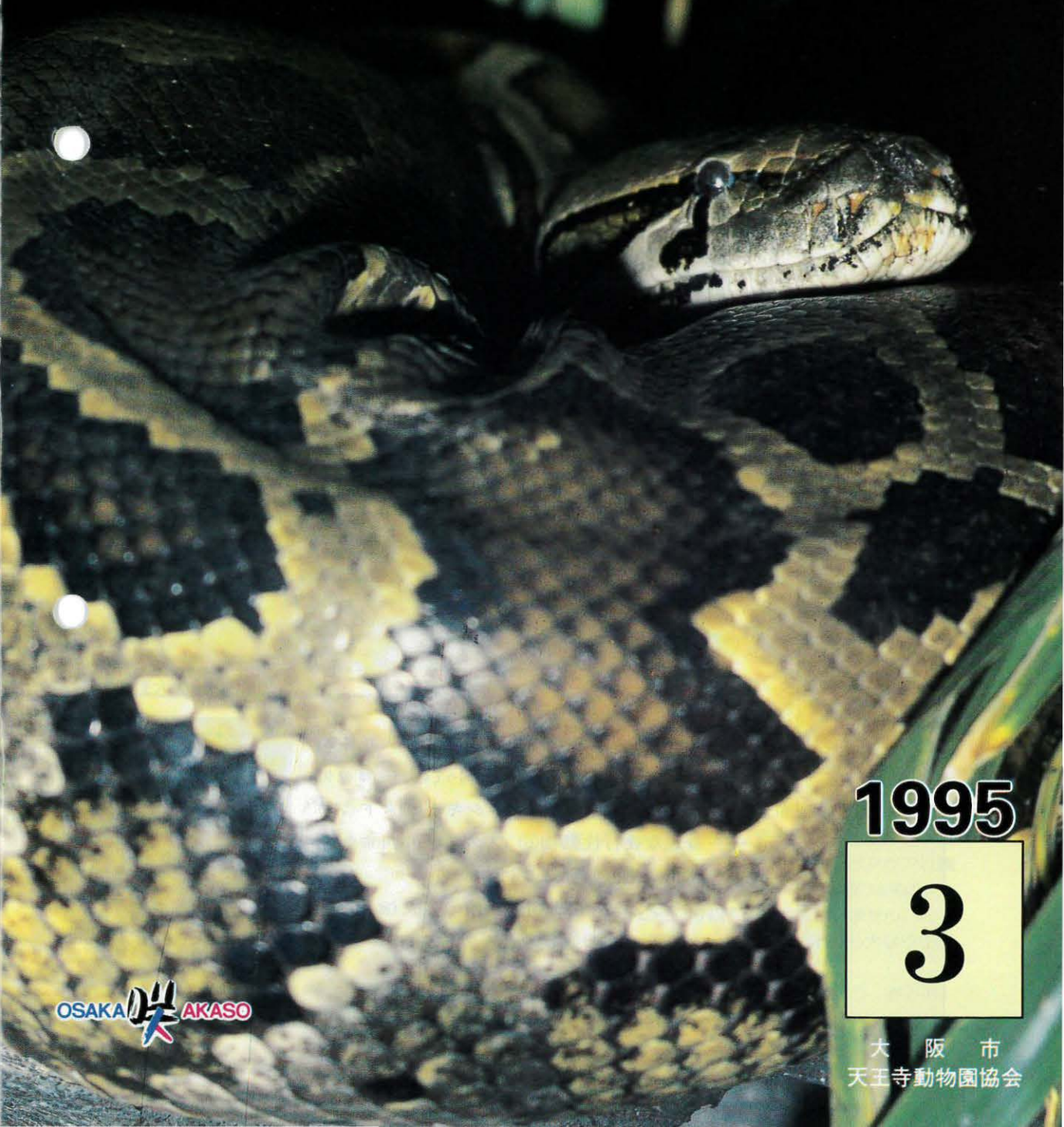




なきごえ



1995

3

OSAKA  AKASO

大阪市
天王寺動物園協会



(撮影：大野 尊信)

New Face

- 2 — New Face コアラの赤ちゃんお目見え (大野 尊信)
- 3 — 動物と私 お城でたくさん水鳥を飼っていた (遠藤 公男)
カバーウォッチング インドニシキヘビ (宮下 実)
- 4 — 身近な夜行性動物⑥ フクロウ (中川 宗孝)
- 6 — 爬虫類生態館を造る (中川 哲男)
- 8 — グラフZOO 爬虫類生態館の完成 (宮下 実)
- 10 — ケンちゃんの好きやねん動物園 (松葉 健)
- 11 — ZOO DIARY

カバーウォッチング

インドニシキヘビ
トカゲ目ヘビ亜目ボア科
Python molurus

東南アジア、中国南部に分布する大型のヘビで、最大のものでは6mにも達します。哺乳動物や水鳥などを主食にしています。

(撮影：宮下 実)

||||| 動物と私 |||||

お城でたくさん水鳥を飼っていた

私は御家老日誌をもとに、昨年「盛岡藩御狩り場日記」を出版しましたが、その内容を一部紹介したいと思います。

みちのくの盛岡藩では寛文元年(1661)、2人の家臣を蝦夷地へつかわしてタンチョウ2羽を買っています。1羽10両の高値、これは上等な駿馬1頭の値段に匹敵します。今なら高級乗用車といったところでしょうか。このツルは風切り羽を切られて城中の庭に放し飼いにされていました。

お城をとりまくお堀には何羽かハクチョウが放されていて、そこに野生のハクチョウが降りてくると、餌差がモチ縄で捕らえたりしました。餌差というのは、タカの餌にする小鳥をモチ竿で差すのが仕事です。そのタカはオオタカ、ハヤブサ、ハイタカで、盛岡城では一時に173羽のタカを飼っていたことがありました。

これらのタカを飛ばして殿様は狩りをしたのですが、主な獲物はガン、カモなどの水鳥でした。タカの爪につかまれて落ちるので、これらの鳥は生きることが多く、それらは飼育小屋で飼われました。

御家老日誌に、「慶安元年(1648)6月、ツル13羽、ガン187羽、カモ43羽、キジ18羽、タ



遠藤 公男 さん

(日本野鳥の会宮古支部長)

カ2羽を鳥屋御城に入れる」などとあります。これはもうちよつとした動物園の規模です。ツルはマナヅル、ナベヅル、ソデグロヅルなどで、將軍にも献上されました。また、賓客を接待する際の最高級の料理はツルでした。ハクチョウも上等のご馳走でした。ガンの種類を見ると、今はもう飛来しなくなったハクガンが普通の種類であったことが分かります。

金網もない時代で、飼育場の囲いは篠竹か木製だったのでしょう。不寝番をおいても、野獣の侵入を防ぎきれず、しばしば、飼い鳥がキツネやイタチ、カワウソに殺されたと書かれています。

ガンやカモは、お城の料理に使われましたが、殿様が家老をはじめ家臣に与える贈答品の代表的なものはこれでした。そうした必要があって、これほど多くの水鳥を生かしたまま飼っていたのです。

この他、盛岡城では、コウライキジ、シロキジ、鳴き声を楽しむためのウズラ、フクロウ、ウグイス、ヒワなども飼っていました。台所でクマの子、少なからぬ犬も飼っていました。

そこで、夜明けにお城の門前あたりで耳を澄ますと、聞こえてくるのは馬のいななきだったでしょう。馬はたがいに交信しあうものです。城中やどこのお屋敷にも馬はいました。それにペアのツルの上げる高い声、ピーー工、ピーー工、キャツ、キャツ、キャツと餌をせがむタカたちのカン高い声、つづいてお堀のハクチョウがはばたきながらコーツ、コーツと鳴きかわします。すると、鳥屋御城のガン・カモたちも首を上げ、いつせいにガアハン、ガアハン、ガアガアガアと鳴きたたてたでしょう。これは今の動物園の水鳥のケージの感じにどこか似ていたかもしれません。

吉宗などの時代には、どのお城も大なり小なり、そんな状況だったのでしょう。

(えんどう きみお)

← コアラの赤ちゃんお目見え

昨年4月20日生まれのコアラの“リク”です。親から離れて動き回る時間も多くなりました。小さな手を使ってユーカリを食べる姿は、とてもあどけないです。



★フクロウの仲間と種類★

夜行性の鳥の代表種は、何といってもフクロウ類でしょう。南極を除く全世界に分布し、昔から「森の哲学者」や「知恵の神様」と呼ばれ、多くの人々に親しまれてきました。フクロウの仲間には、スズメ程の大きさから、翼を広げると2mもあるものまで、世界中に138種類が生息し、フクロウ科とメンフクロウ科に大別されています。

日本では12種類のフクロウの仲間が記録されており、昨年と一昨年、ワシミミズクとキンメフクロウの営巣がいくつかで見られ、繁殖種は9種類になりました。それまでは、希な冬鳥として北海道に迷ってくるものと思われていたのです。また、リュウキュウコノハズクが、亜種から独立した種として認められたのも最近のことです。

こうしたフクロウの仲間にあって、夏鳥のアオバズクとともに、もっとも人里近くで生息しているのが本家のフクロウです。日本はもとよりユーラシア大陸に広く分布し、エゾフクロウなど6亜種に分類されています。近畿地方では、モミヤマフクロウとキュウシュウフクロウの2亜種が、生息地を東西に隔てて生息しています。

★フクロウとミミズク★

日本ではミミズクと呼ばれるフクロウの仲間がいます。「耳付く」が語源で、耳のように見える羽・羽角(うかく)を持つものの総称とされていますが、シマフクロウやアオバズクといった例外もあり一概にはいえません。

漢字では、「梟」が有名ですが、鳴き声から生じたといわれる「鴞」もあります。また、ミミズクには、耳羽を兔の耳に見立てた「木菟」の漢字が当てられています。

鳴き声では、「ホーッホーッ」と鳴くアオバズクの声と混同されがちですが、フクロウは「ゴロスクホッホーッ」と聞こえます。これを人々は、「ボロ着て奉公」や「五郎助呆々」などと聞きなしてきました。また、「声の仏法僧」と呼ばれるコノハズクは、「ブッポッソーッ」と鳴くことで知られています。夜行性で観察が難しいフクロウ類の生息記録は、

このような鳴き声による確認が主となっています。

★生態系における地位★

夜の猛禽類と呼ばれるフクロウ類は、昼の猛禽類であるワシやタカの仲間たちと「時間的住み分け」を行っているといわれています。そしてそれぞれが、環境と空間を住み分けることによってお互いに共存しているのです。

冬鳥のコミミズクは、フクロウと同じく野ネズミや小鳥を主な餌としています。河川敷や水田を生息地とする草原性のため、フクロウと競合することはありません。また、夏鳥として飛来するアオバズクは、体もフクロウよりずっと小さく、餌もセミなどの昆虫が主体となっています。

このように、食物連鎖ピラミッドの頂点に位置する猛禽類であっても、環境や餌の違いによって多様な種類が生息できることがわかります。何種類・何羽のフクロウやタカの仲間が生息しているかを調べることで、自然の豊かさを測れるというものです。これら「環境指準鳥」と呼ばれる野鳥にあって、最高ランクに位置する彼らを守ることで、自然を守り環境を保全することにつながります。

絶滅の危機が叫ばれて久しい特殊鳥類のオオタカは、「豊かな自然の代名詞」として活発な保護運動が全国で展開されています。自然界における地位や役割を考えると、オオタカに匹敵するのが夜の猛禽類フクロウなのです。減少傾向にあるフクロウが、深山の鳥にならないことを願うばかりです。

絶滅の危機が叫ばれて久しい特殊鳥類のオオタカは、「豊かな自然の代名詞」として活発な保護運動が全国で展開されています。自然界における地位や役割を考えると、オオタカに匹敵するのが夜の猛禽類フクロウなのです。減少傾向にあるフクロウが、深山の鳥にならないことを願うばかりです。

★フクロウの生態・食性★

「鳥目・梟目」といった迷信がありますが、フクロウは昼間もよく見えています。世界には、昼間に活動する仲間もいますし、コミミズクも昼間から活発に飛ぶこともあります。また、人里近くに住むフクロウ程夜行性であるのに対し、山奥のフクロウは昼間でも狩りをするとも報告されています。

獲物は小鳥や小動物で、丸呑みすることが多く余すところなく全て食べてしまいます。消化されない骨や毛などはペリットと呼ばれる塊にして吐き出します。フィルムケース程の大きさのペリット1個には、小鳥なら2羽、野ネズミなら3~4匹分の痕跡が入っています。蹴爪(けづめ)の付いたコジュケイの足が出てきたこともあります。巣内での食跡も、カケスやキジバトといった中型の鳥から、ウサギやヘビ、トカゲ、カエルに昆虫といった幅広い餌を確認することができました。



食物連鎖の頂点に位置するフクロウ。六甲山にて (撮影：阪上和男)

★フクロウの生態・繁殖★

フクロウの繁殖期は早春から始まります。巣には大木に開いた洞(うろ)などが選ばれ、求愛の



フクロウはピンポン球とほぼ同じ大きさの卵を1~4個産む

時期を経て桜の花の頃にピンポン球のような卵を通常2~3個産みます。抱卵は雌が行い、雄は餌運びに専念します。1ヶ月で孵化し、更に1月間巣内で雛を育てます。

5月も半ばを過ぎる頃、フクロウの雛は飛べないうちから丈夫な脚を使って巣離れをします。安



木の洞の巣で抱卵するフクロウの雌。宇治田原にて (撮影：長谷川 茂)

全な場所へ移動し、親鳥から餌をもらいながら狩りの仕方を学んでいきます。そして野山に餌が乏しくなる頃、子別れの儀式が行われ、幼鳥たちは人里の社寺林や河川敷の疎林などで、厳しい季節をひっそりと生きています。

フクロウの保護を語る時、忘れてはならないことがあります。愛鳥週間の話題となりがちな「綿毛のフクロウ保護」の美談も、実は自然界の営みに反する不幸な誤解であるということです。巣離れの時期に「保護」された彼らの多くは、餌環境や捕食能力、カラスなどの外敵も考慮されず、安易に野に放たれるのが通常です。更に時期によっては、縄張り意識の強いフクロウの習性から、不幸な結果を招くことも予想されます。自然界での幼鳥の生存率が50%といわれる中、せめて人為的な被害の比率だけで



1か月齢の綿毛雛。巣離れが近づくと、巣穴から外を伺うようになる

も抑えたいものです。

★フクロウの生息調査★

フクロウの調査を行うには、その目的にもよりますが、営巣地に固執する繁殖期が最適でしょう。一過的な生息調査なら、雌雄で盛んに鳴き交わす繁殖初期の3月頃に聞き取り調査が行えます。また、決して一般の人々に勧められる方法ではありませんが、鳴き声テープを使用することによってそこでのフクロウの生息状況が分かります。

巣の防衛本能と縄張り意識が強いフクロウの性質を利用したのですが、「求愛鳴き」などに対する反応で、単独であるかペアリングが済んでいるかが判別できます。更に、抱卵は雌だけが行うことから、季節によって繁殖状況が推測できるというものです。たとえば5月上旬ならば、巣の中の雌や雛に餌を運ぶ時期であることから、テープに強く反応することはありません。寄ってくるわけでもなく、広い範囲から鳴き声が聞こえ、巣の中の雌とも小さな声で鳴き合っているのが通常です。1羽が盛んに威嚇や警戒を示すようだと、未繁殖や繁殖失敗が考えられます。2羽の反応があれば、既に繁殖後期に入っていると思われる。また、全く反応がない時も、5キロ四方ともいわれるフクロウのテリトリーの中で、その場所が繁殖区域でない可能性もあります。生息していないと早計に結論付けられないで、隣接地や期間をおいての継続調査を行うことが必要でしょう。

★フクロウの生息状況と課題★

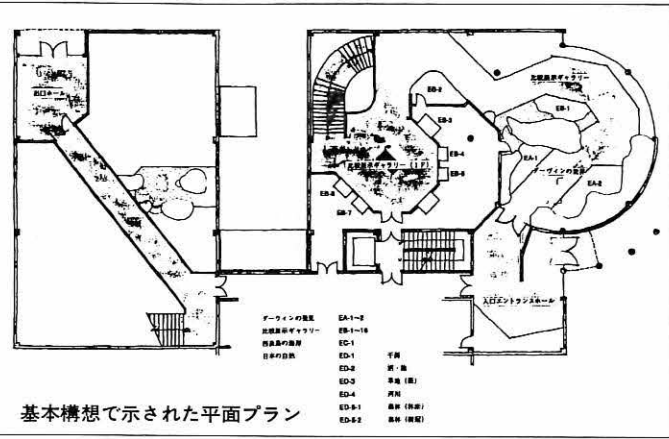
こうした調査から、産卵前後と雛の巣離れの頃が一番気が荒いことや、危害を加えない人間であることを認識すると襲ってこないことも分かりました。当初は、鋭い爪での攻撃をしばしば受け、ヘルメットが必需品ともなっていました。

そんな調査が進むにつれ、思いの外フクロウが生息していることも分かってきました。京都府の宇治田原町では、数ペアが生息し最短巣間距離は500mでしたし、枚方市から交野市にかけても14羽のフクロウの生息が確認され、巣箱での繁殖にも成功しています。また、大阪市内の神社でも繁殖しているとの朗報も届いています。

開発に追われ、激減しているとはいえないものの、人里近くに残された自然の中で、フクロウたちはしたたかに生きています。住宅雛の最近では、専用の巣箱はもちろん、カラスやトビの古巣から民家の屋根裏育ちのフクロウまで出現しています。この魅力ある夜の猛禽類を、自然の財産として次代に引き継ぐ為にも、遅しくもけなげに生きる野生の命をそっと見守り、環境に目を向ける時期にきているのではないのでしょうか。フクロウがいつまでも人間の隣人であってほしいものです。

(ながかわ むねたか)

爬虫類生態館を造る



§ 基本構想：昭和45年に建設され老朽化の進んだ爬虫類舎を建て替えるため、爬虫類館建設プランニング委員会を組織し、第1回の委員会を平成2年5月27日に開催しました。第1回では建設予定地、展示の基本方針等が討議され、建設予定地はチンパンジー・オランウータン舎を建て替えた跡地を、展示の基本方針は展示種を少なく爬虫類だけでなく他の種もまじえた複合展示で、気候区分も考慮したうえで、日本産の動物も展示するという考えに基づいてプランニングを進めることになりました。

以後、会議に会議を重ね、各委員から提出された平面プランも討議され、大筋でまとまったところで、規模は地下1階(700㎡)、地上2階(1階1000㎡、2階600㎡)延べ2300㎡の面積とし、展示は1階にアジアの熱帯雨林、アジアの温帯、2階に日本の里山、地下は機械室、受水槽、濾過槽、管理室としました。この案をたたき台に平成3年度では爬虫類館基本構想、基本設計を作成することにしました。

基本構想、基本設計の段階で各委員から出されたプランの一例

プランニング委員会のメンバーをプロジェクトチームに組織替えし、これに設計コンサルタントのブレック研究所と大阪芸術大学助教授で造園研究家の若生謙二博士を加え、たたき台に修正を加えることになりました。国内外からの資料研究は勿論のこと、既に爬虫類館を建てている名古屋市東山動物園の自然動物館、生態展示を導入している葛西臨海水族園や豊橋総合動植物公園の視察、ピバリウム構想を練っている東京都恩賜上野動物園

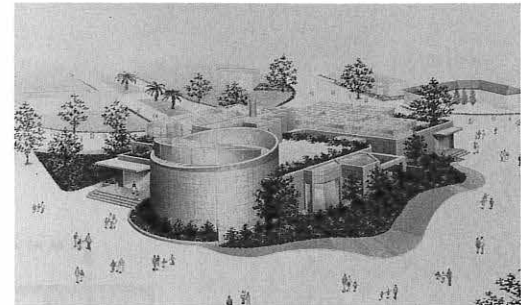
との情報交換等も行い、検討を進めていきました。基本構想案では当初のプランニング案とは違い、1階に「ダーウィンの発見」「比較展示ギャラリー」地下1階に「西表島の海岸」「日本の自然」を設定し、特に日本の自然では干潟、池沼、草地、河川、林床、樹冠を配する構想でした。しかし、「ダーウィンの発見」ではガラパゴス島の生態系を再現することになっていましたが、ガラパゴス島の生物が地球遺産であること、ワシントン条約に該当するものが多いことから一動物園が展示すべきでないとの判断で大幅に削除、転換することにしました。そこで、「ダーウィンの発見」の部分は「エバーグレイズの湿地」に変更しました。しかし、プロジェクト会議を何度も開くなかで、入手可能動物、飼育管理面、教育面から新爬虫類館のテーマを比較展示ゾーンと日本の自然ゾーンの2つとし、比較展示ゾーンの構成は北米南東部の温帯湿地と水辺水中、乾燥地、森林を、日本の自然ゾーンの構成は亜熱帯の西表島、干潟、池沼、草地、河川、森林としました。新爬虫類館の基本概念は爬虫類を中心に魚類、両生類、鳥類、無脊椎動物を各気候区分に応じ、その生息地域をそのままに再現する生態展示を取り入れることです。即ち、動物の生息地での暮らしぶりや環境への適応の様子を見ていただくことによって環境教育と自然認識を訴えることを目的にしています。

このようにして天王寺動物園の役割、展示の概念、ストーリー、展示施設の配置、空間構成、展示動物の選択、動線計画、構造計画、衛生、空調、電気等設備計画、防災計画、外構・造園計画等が基本構想と基本設計として平成4年3月に完成しました。

§ 実施設計：基本構想と基本設計を元に実施設計が平成4年度に作成されました。実施設計を興す段階ではコンサルタントのブレック研究所と造園研究家の若生謙二氏に生態展示を取り入れている北米の先進動物園と水族館並びにジョージア州の湿地の調査をお願いしました。特にリバーバンク動物園、オーデュボン動物園、テネシー水族館、バンクーバー水族館では裏方の細かい飼育管

理面まで調査を依頼しました。ただ、当園のスタッフが直接、北米の先進園館をつぶさに視察、調査できなかったのは残念な気がします。

また、施設の気象条件を整えるため当地の管区气象台に赴き、気候区分に応じた全国各地の最近3年間の月別最高気温、最低気温、平均気温、平均湿度の情報を収集しました。この他、気候区分に応じた生息地の写真の収集、展示動物、植物の



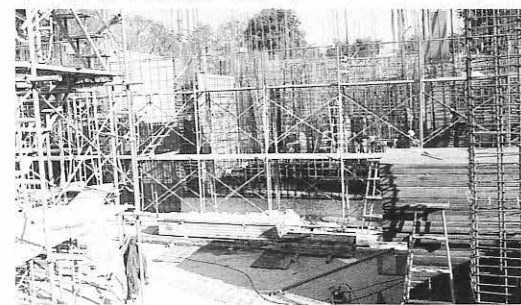
全体のイメージパース

選択、飼育管理の検討、展示ブース、ケースの面積、容積、仕様並びに展示方法の検討、空調、水処理、電気、防災等設備、外構、植栽の検討を行い実施設計図を仕上げました。

§ 工事：いよいよ平成5年に入って工事が始まりました。建築に要する総事業費の予算は平成5年度、平成6年度の2か年度で計31億5,000万円が計上されました。

しかし、実施設計図が完成した段階で建設場所の位置が将来の天王寺動物園の改造を考えるうえで、いささか問題があることに気がつきました。天王寺動物園の将来計画では老朽化動物舎を順次建て替えるなかで、これらの動物舎の展示方式を生態展示に置き換えていこうと考えていたので、余りにも巨大な人工の構築物が北園の真ん中に位置することは将来の計画に支障を生ずると考えられたため、了解を得て北園噴水池の位置に急拠変更しました。

最終的には新爬虫類館の規模構造は鉄筋コンクリート造り、一部鉄骨造り、地下1階、地上1階一部2階建て、建築面積1,276.8㎡、延床面積2,407.4㎡で工期は平成5年5月28日から平成6年10月31日となりました。工事は実際には平成5年7月20日過ぎから始まり、先ず噴水池、白雪姫時計、樹木の撤去、矢板鋼打ち込み、アースアンカー取り



配筋型枠建て込み中の地下1階部分

付け、掘削と続いて、湧水を汲み上げながらの配筋型枠とすすみ、翌6年4月には躯体が建ち上がり、ほぼ規模がわかるまでになりました。その後、防水工事、水処理機、自家発電機、空調機等の据え付けが行われました。当初、外観は写真にもあるようにタイルで外装を施す単純なものを考えておりましたが、新爬虫類館のテーマの1つである日本の自然をイメージさせるため、エントランス外装に何か工夫をとということで、照葉樹林のイメージを倒木、擬岩、植栽で施す予定でしたが、検討の末建物の殆どを擬岩、擬木、植栽で覆うことになりました。緑の少ない都心において、建物を緑で覆うことは屋上庭園、地下庭園で試みられていますが、建物の外周の殆どを岩棚や土崩れ、植栽で覆うことは初めての試みではないかと思えます。

§ 飼育研修：新爬虫類館では爬虫類は言うに及ばず、初めて飼育する両生類、海水魚、淡水魚、熱帯魚、水生昆虫、甲殻類の他、鳥類等を複合的に飼育展示します。飼育動物も種々雑多で当園のなかでも最大級の動物舎であるため、機械管理や観覧通路管理、植栽管理等、仕事量も相当なものと思われます。このために新爬虫類館の担当に4名の職員を配置しました。

工事は内装、外装、設備とどんどん進んでいきました。しかし、館内の展示水槽、水処理機、空調機が稼働するまで、まだ時間があります。そこで初めて経験する両生類、海水魚、淡水魚、熱帯魚、水生昆虫、甲殻類などの飼育について、他の動物園、水族館へ見学研修することになりました。4名の担当者と獣医師2名が2班に分かれて鳥羽水族館、名古屋港水族館、葛西臨海水族園、江ノ島水族館、東山動物園、上野動物園、井の頭自然文化園、多摩動物公園、そして千石正一氏他の爬虫類研究者、愛好家を訪問し研修を受けました。その結果飼育困難なもの、入手不可能なもの、飼育環境が適当でないものなどのアドバイスを受け、飼育方法の手ほどきを受けました。

§ 完成：1年4か月を要した新爬虫類館は平成6年11月30日に完成し、12月中旬に引き渡されました。しかし、いろいろ手直しや問題もあり、特に水族飼育の難しさを痛感しました。反省としては展示工事を躯体工事と別途契約する、描画を同じタッチで仕上げる高い技術を持つ業者を選択する、動物の複合展示の場合の水処理を十分研究する、理想と思って造ったものが十分観覧できない、展示構造に対し予期せぬ動物行動がある、展示動物が入手可能か、飼育しやすいか、バックヤードの動物、植物が十分保有できるか、機械管理や植物管理の要員を配備する、計画、設計時の情報が十分であったかなど、数え上げればキリがないほど反省点が山積しています。この反省を次の動物舎建設の糧にしたいと考えています。

(飼育課：中川 哲男)

グラフZOO 爬虫類生態館の完成



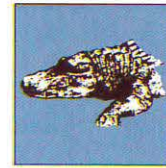
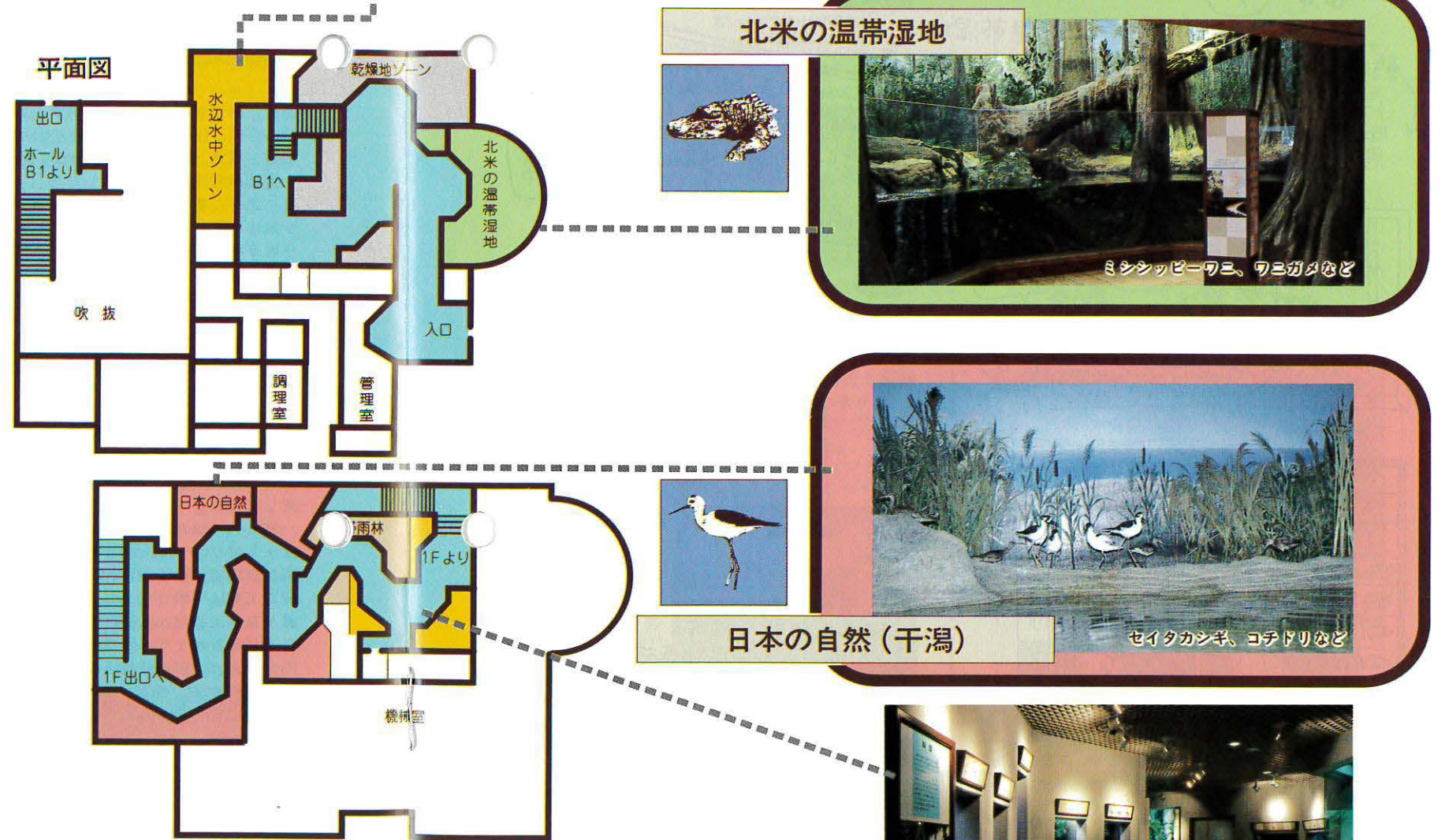
岩と植物で囲まれた入口正面の景観

爬虫類生態館
アイファア
Invertebrates
Fishes
Amphibians
Reptiles

昨年末に新しい爬虫類生態館が完成し、3月下旬に一般公開の予定で準備が進められています。自然の生息環境を再現した、いわゆる生態展示の手法を取り入れているのが、この施設の特徴です。読者の皆様には一足早く概要をご紹介します。(撮影・構成：宮下 実)



2階部分には動物養生のための予備室も設置



北米の温帯湿地



日本の自然 (干潟)



アイファア 「爬虫類生態館」は、爬虫類の他に無脊椎動物、魚類、両生類等の複合展示であるため I(Invertebrates・無脊椎動物)、F (Fishes・魚類)、A (Amphibians・両生類)、R (Reptiles・爬虫類) のアルファベットの頭文字を進化の順に並べて、IFAR (アイファア) という愛称を付けました。

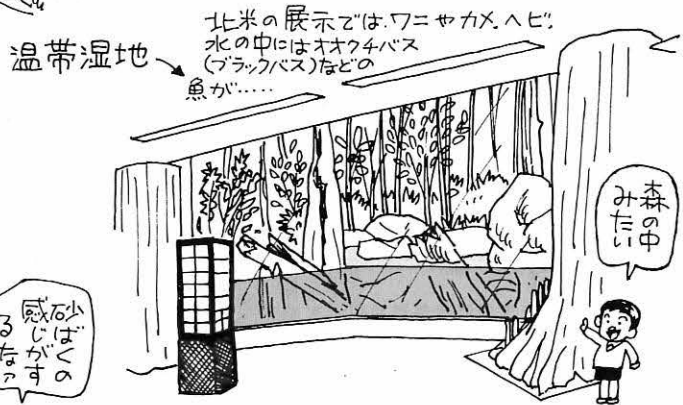
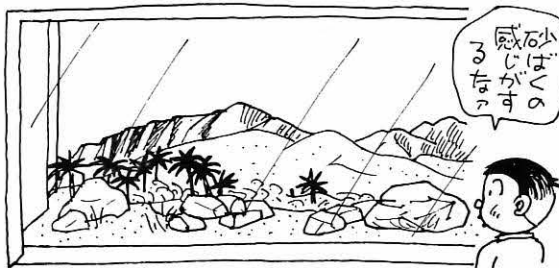
ケンちゃんの好む動物園 マンガ 松葉 健



こんどの爬虫類生態館は爬虫類のほか、魚類や鳥類もいっしょに住めるように自然を取り入れられている。大木が横たわっていたり、岩場があったり、少ぶくが"あったり"この建物の中にはいろいろな工夫がされていた。みんな生息地にいるようにうれしかったらうと思った。

乾燥地

トカゲ、ヘビ、カメ... などの住居。なんだかアラビアンナイトの童話を思い出した。



温帯湿地

ところどころに窓のような展示場があって、説明文がついている。



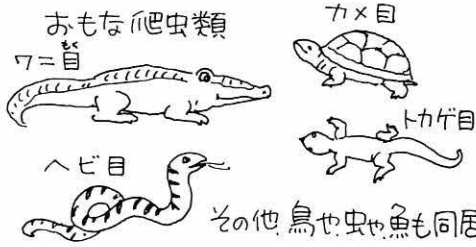
水辺・水中

魚はもちろん、カエルなどの両生類がいる。この水辺をみると、ここで遊ぶようになった。



日本の自然・森林

メインテーマの1つは日本の森林です。本州の干潟、草地、池沼、溪流にいるシギ、カワドリ、カニ、ヘビ、トカゲ、ワナ、タガメ、カワセミ、アユ、イワナ、オオサンショウウオ、などが複合展示されている。



その他、鳥や虫や魚も同居です。

1/2. 今年初めての開園日にあたるので、レクチャールームで中山所長が新年のあいさつを行い、つづいて動物映画を上映しました。また、2日、3日の入園者の方にカレンダーを配りました。

1/3. ホンドタヌキのオスを1頭保護しました。
1月3日 正月恒例のもちつき大会を開催し、来園者の方々にできたてのおもちをプレゼントしました。



1/4. ケニアスナボアにダニが寄生していたので治療を始めました。昨年12月15日からハーダー氏腺炎という眼の病気で治療を続けていたトウハコガメが良くなったので治療を終了しました。

1/6. エミュウが今季3個目の卵を産みました。
1/8. ホシハジロのオスを1羽保護しました。右足の膝の関節を脱臼していたので、手術しました。

1月11日 昨年10月に生まれたブタオザルの赤ちゃんの性別がオスと判明しました。赤ちゃんはいつも母親にしがみついているので、性別判定ができませんでした。



1/13. ビルマニシキヘビの性別判定を行いました。ヘビ類の性別は、哺乳類という肛門部分から尾に向かって2本の袋状に反転したヘミペニスの有無で判定します。

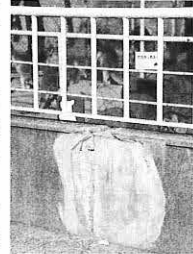
1/14. ローランドゴリラのオス"ゴロ"が風邪をひいたので治療を始めました。

1月15日 昨年4月20日に生まれたコアラの赤ちゃんの名前が審査の結果"リク"と決定し、命名式を行いました。7000通を越す応募数があり、"リク"に応募された方の中から抽選で50名の方に記念品としてコアラのぬいぐるみをプレゼントしました。



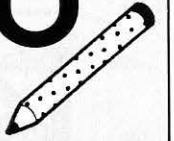
1/16. メジロとドバトを1羽ずつ保護しました。

1月17日 午前5時46分頃、淡路島北部と神戸市を中心に大地震が発生しました。当園の被害はほとんどなく、園内の数か所ですずかにヒビが入った程



今月もおもしろ情報満載

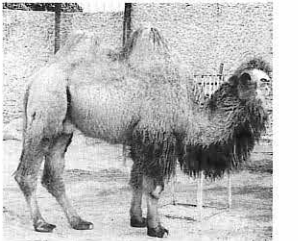
ZOO DIARY



度でした。トビとキジバトを1羽ずつ保護しました。

- 1/19. コサギを1羽保護しました。
- 1/20. ミドリニシキヘビにダニが寄生していたので、駆虫を始めました。
- 1/22. ニッポンアナグマのオスを1頭保護しました。
- 1/23. 鳥の楽園(バードケージ)でハワイガンが4羽孵化しました。
- 1/24. コリカモメを1羽保護しました。
- 1/25. 阪神大震災で被害を受けた神戸市立王子動物園を支援するために動物用飼料と治療薬を輸送しました。また、池の漏水のため飼育が困難になったカモ類3種14羽を当園で一時的に受け入れました。
- 1/27. 健康診断のためアジアゾウのメス"ラニー博子"の血液検査を行いました。
- 1/28. ドバトを1羽保護しました。

- 1月29日 フタコブラクダのオス"ジャック"が前足を擦りむいたので治療を始めました。北側の壁の外側にあるウバメガシの葉を食べようとして、塀に前足を掛けたためです。
- 1/30. クサガメが皮膚炎を起こしたため、治療を始めました。
- 1/31. 昨年12月に保護したホシハジロのメスを鳥の楽園に展示しました。翼を怪我して自然復帰が不可能なためです。



お知らせ

- 「春の動物と花のフェスティバル'95」日時：4月23日(日)～5月5日(祝)
- 動物園のおじさんのお話「カバのガイド」日時：4月16日(日)午後1時～場所：カバ舎前

愛ある暮らし、応援します。

Kintetsu

近鉄百貨店

DEAR LIFE BOOKS



生態・飼育・図鑑 一つの本の 中にギッシリ

中川道朗・岩合徳光/監修
B5変型判・オールカラー
定価680円

動物園で暮らす様々な生き物達、
自然の中ではどんな暮らしをして
いるのか？ 動物園での世話
の仕方は？ 仲間とは？ など、
写真と精密イラストをまじえ紹
介します。

くらしかいかたシリーズ<既刊本>
B5変型判・オールカラー・各定価680円

むし くらしかいかた

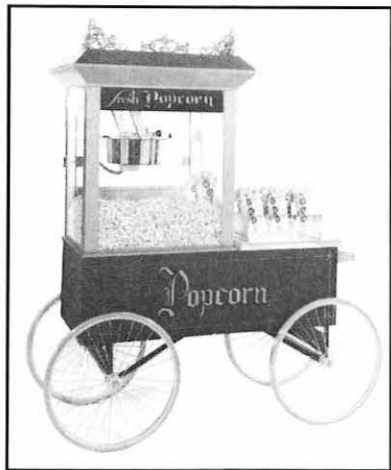
野山でみかける身近な昆虫たち
250種を紹介。

ちいさないきもの くらしかいかた

昆虫以外の小さな生き物を320
種紹介。

お求めは、お近くの書店で。

☆ ひとりのくに株式会社 本社/〒543 大阪市天王寺区上本町3-2 ☎06-768-1151代表



マスターのポップコーン



〈営業品目〉 製造機械・保温機 他
生コーン・袋詰ポップコーン・原材料一式

(株)増田食品 〒561 大阪府豊中市穂積1-10-30
TEL (06) 865-0165

新・きれいな色
FUJICOLOR
SUPER G ACE
400



カラの大林

桜橋本店 ☎341-8091
阪急三番街店 ☎372-5031

動物の生態を描く唯一の文学雑誌

動物文学

昭和九年平岩米吉によって創刊

本誌は生態研究を基礎として動物文献を収集整理する
とともに、シートン、ザルテン、バイコフ等の諸作家
を紹介した本邦動物文学の母胎です。

〈研究・考証・記録・随筆・翻訳等を掲載〉

会費/年1,500円 (切手72円・呈既刊号目次)

動物文学会

〒152 東京都目黒区自由が丘3-12-2 電話03(3717)1659・振替・東京5-9800

新作

貸出用「楽しい天王寺動物園」
ビデオ 19分(10本常備)

- 対象/保育園・幼稚園・小学校の先生
- 貸出期間/10日間
- 貸出料/無料(但し郵送料510円は必要)
- 申込先/当協会まで手紙かハガキで
お申込下さい。

コアラテレホンカード(限定販売)
好評発売中 ¥800(50度用)

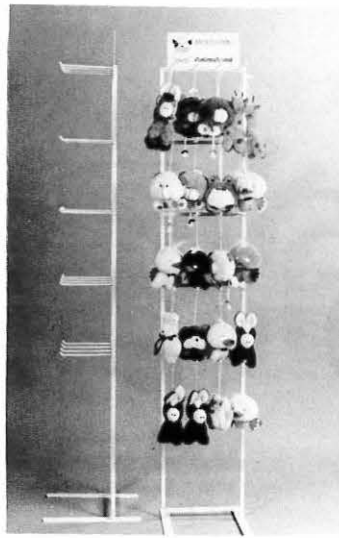
天王寺動物園の本 入園の記念・手引に……



オールカラー

500円 園内売店にあります。

大阪市天王寺動物園協会 〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74 ☎(06)771-0201

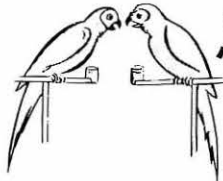


動物ぬいぐるみは 子供のゆかいなお友達

各種ぬいぐるみ企画・製造・卸

有限会社 **アニメランド**

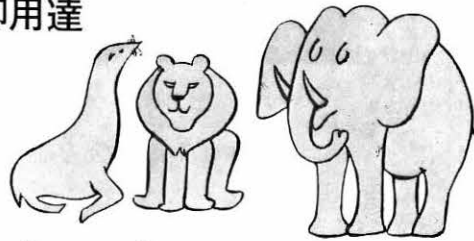
〒547 大阪市平野区西脇4丁目5番22号
TEL: (06) 704-8580
FAX: (06) 704-8565



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

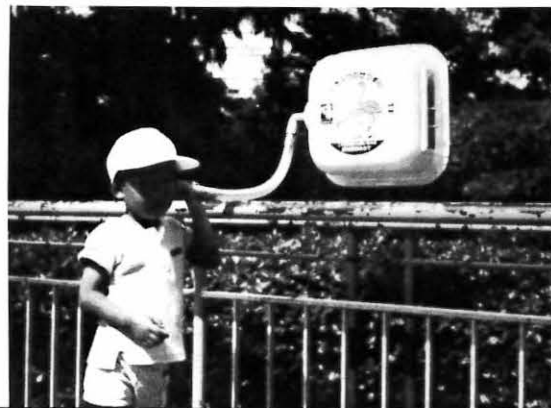
- ・医学実験用動物
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券250円



有限会社 吉川商会

本社 神戸市中央区中山手通3丁目11番4号 電話(078)221-8195(代)
飼育場 兵庫県小野市来住町1513番地

たのしい動物のお話は、 ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
30数カ所にあります

関西特機株式会社
電話 06-762-2333
1回 20円

動物園内での お食事、 ご休憩は

動物園内.....

中央売店

TEL 06-771-0973



お食事・飲み物・おみやげ

動物園内
南園売店 TEL 06-771-7110



思いやり、ほんの少し、コアラのために。



多くの思いやりが、ひとつになって、オーストラリア・コアラ基金を応援します。

多くの人に支えられて育ってきたコアラのマーチ。

一方、コアラのふるさとオーストラリアでは、シドニー近郊の山火事などにより、コアラたちの安住の地が年々少なくなってきています。

そこで、ロッテでは、コアラのマーチ誕生10年を記念するキャンペーンを実施するとともに、

コアラを取りまく環境を守ろうと、オーストラリア・コアラ基金(1986年設立)のゴールドスポンサーになりました。

コアラのマーチを支えてくれる皆様の思いやりがひとつになって、オーストラリア・コアラ基金を応援いたします。

LOTTE



Our yogurt has fruity
and rich texture!!

“生イキヨーグル”と
覚えてね。



いほりたてミルクのおいさが、生きている。

雪印
オガール

希望小売価格 130g/各120円 250g/各220円(税別)



HJIRI-KOJIMA



◎園内3ヶ所(南園高架下・北園中央デッキ北側・北園高架下)に各種のりものがあります。

久竹娛樂株式会社
TEL(06)541-3938(代)

一日
愉快地
たのしめる



なきごえ

1995年3月10日発行(毎月10日発行)第31巻 第3号 (通巻355号)

編集/大阪市天王寺動物園事務所

発行人/大阪市天王寺動物園協会 土井良彦

印刷所/株式会社 松村善進堂 定価150円(送料共) 1年継続(12部) 1,650円(送料共)

〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74

電話 大阪 (06) 771-0201

振替口座 00930-2-37823

編集委員

(中山良三郎/岩倉善樹/増野悦敏/樽本 勲/中川哲男/山根和弘/吉本昌俊/谷森 進/宮下 実/長瀬健二郎/榊原安昭)
森本委利/中上正幸/堀内智生/小林崇宏/竹田正人/大野尊信/野口秀高/早川 篤/土谷正道/村上勇一/仁田原洋)